

令和8年度 第2回学校運営協議会

日時 令和8年9月18日（金）
10:30～12:00
場所 片原一色小学校 会議室

- 1 開会の言葉（教頭）
（参加者）地域代表4名、保護者代表3名、学校代表5名
- 2 校長挨拶（校長）
 - ・ 体育館のエアコンは、小学校でも計画段階に入った。
 - ・ 120周年記念事業について、後援会からは記念のクリアファイル、PTAからは11月に行われる芸術鑑賞会の費用をご支援いただき、大変感謝している。
 - ・ 運動会の来賓は、学校運営協議会委員と民生児童委員の方々を予定している。
 - ・ 災害などの非常時における対応が、来年度から一部変更になる。
- 3 授業参観
- 4 協議事項（議長：会長）
 - (1) 教育活動の経過報告について（教頭）
 - ① 第1回学校評価アンケートの集計結果について（教頭）
 - **学校経営方針・学習指導**
7月に実施したアンケートでは、学校教育目標・経営方針について90%以上の保護者から理解を得ている。タブレットPCの活用や教材の工夫による分かりやすい授業については、まだ課題を感じる回答も見られるが、個別最適な学びや教員間での研修・指導法の改善を進めている。
 - **基本的生活習慣・挨拶**
挨拶や返事、時間を守るなどの基本的生活習慣については、学校や家庭での継続的な声掛けと指導を行っている。
 - **成果と評価**
縦割り活動（なかよし活動）や養護教諭が中心となっており行っている姿勢についての指導、授業見守りボランティアへの評価が高く示されている。一方で、タブレットPCの活用では、今後の生成AIの活用範囲やルール作りが課題となっている。
 - **意見・要望への対応**
 - ・ **学校公開日**… 年4回の公開日と運動会・持久走大会（計6回）の実施は妥当な回数と考えている。
 - ・ **修学旅行**… 6年社会科（歴史学習）の教育課程上の学習時期や他校との兼ね合いから、2学期実施が妥当と考えている。
 - ・ **卒業式・アルバム**… 華美な衣服等の自粛要望やアルバム形式・写真の個人購入への理解を求めている。
 - ・ **登下校・送迎マナー**… 学校東側のグリーンベルト上での送迎ルールの徹底を再確認していきたい。
 - ・ **設備・その他**… 野外教育活動の水分持参量の検討、資源回収袋の設置場所（保健室前への移動要望）、浄水器の不設置理由（衛生管理）、乾式トイレのスリッパ方針、給食のストロー廃止（環境への配慮）、連絡アプリ（tetoru）の児童クラブ連携不可について説明した。
 - ② 教育活動について（教務）
 - **教育活動・ボランティア**
出前授業や地域への校外学習を通じて、教科書上の知識を実社会へつなげ、地域の魅力や将来の進路を考える機会としている。ボランティアの支援にも感謝を述べた。
 - **全国学力・学習状況調査**
6年生を対象とした国語科・算数科の結果は、全国および愛知県と比較して全体的に満足できる結果であった。自己肯定感や互いを尊重する姿勢が育っている一方、読書習慣やICT機器のさらなる活用に課題が見られた。
 - **体力テスト結果**
5・6年生の傾向として、握力・シャトルラン（持久力）・50m走の記録が高い一方、長座体前屈（柔軟性）、反復横跳び（俊敏性）、立ち幅跳び（跳躍性）に課題があったので、今後の体育指導（ストレッチや縄跳び等）に生かしていきたい。

③ 施設・設備について（教頭）

市へ提出した要望 14 項目のうち、図工室前の手洗い場排水修理の見積もりを調整中であることや、大雨により 1・2 年生の下駄箱で雨漏りが発生したため、早急な対応を求めている旨を報告した。

④ 質疑応答

○ 体力テスト表の確認

体力テスト結果の表の見方（全国平均との比較）について確認が行われた。

○ プール脇の藤棚

藤棚の剪定・撤去要望についての経緯を伝え、避難所指定時のペット避難場所等の活用の可能性も含めて検討していくことを説明した。

○ タブレット持ち帰りと負担:

全児童への導入と持ち帰り状況について共有され、低学年の持ち運び時の重さへの配慮や家庭での活用について意見交換がなされた。

○ 地域での児童の様子

地域住民から、児童たちが大きな声で爽やかに挨拶をしてくれたエピソードが紹介され、日頃の指導の成果として感謝が示された。

○ デジタル教科書

法律改正に伴うデジタル教科書の導入状況について質疑があり、現時点では稲沢市の方針は示されていないことが確認された。

(2) 本年度の学校課題に関する熟議

○ テーマ設定:

- ・ **地域グループ**: 地域で育てたい「いしきっ子」について
- ・ **家庭グループ**: 家庭学習の現状や SNS やメディアとの付き合い方について
※ 付箋（青＝よい点、ピンク＝改善・課題点、緑＝手立て・改善案）を活用して意見を出し合った。

○ 地域グループの発表:

- ・ **強み**: 高学年と低学年の縦割りの繋がりがあり、思いやりや優しい挨拶ができる。
- ・ **課題・手立て**: 主体性や自分から行動する姿の育成が課題である。地域の行事や活動において、大人側が安全面を優先してあまり抑え込みすぎず、子どもたちが目標をもって主体的に参加できる機会や場づくりを学校・地域一体となって進めることが大切である。

○ 家庭グループの発表:

- ・ **課題**: タブレット PC や SNS、メディアに触れる時間が長くなり、集中力や記憶力への影響が懸念される。
- ・ **手立て**: 家庭学習と SNS も利用は切り離せない問題であるため、端末を与える前や利用する前に家庭内でしっかりとした利用ルールを取り決めることが重要である。

○ まとめ: 生成 AI の利用や情報モラル教育を含め、今後も学校・家庭・地域で連携していくことを確認した。

5 その他

次回予定 第 3 回学校運営協議会 令和 9 年 2 月 18 日（木）11 時 30 分～

6 閉会の言葉（教頭）